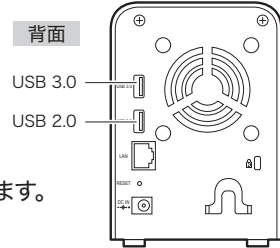


バックアップ方法 外付けHDDを使用した場合

本製品に接続したUSB HDDにバックアップを行うことができます。NASへの書き込みと同時にバックアップが行われるリアルタイムバックアップと設定した時間にバックアップが行われるスケジュールバックアップがあります。

- 外付けHDD
取り付け方法
USB HDDを
本製品の背面にある
USBポートに接続します。



1 リアルタイムバックアップ

1 管理画面のバックアップメニューより
[バックアップタスク]をクリックします。



2 バックアップタスク機能一覧より、[追加]を選択します。



3 データバックアップ
ウィザードが表示され
たら、[ローカルバック
アップ]をクリックし
ます。



4 ローカルバックアップ
一覧より、[リアルタイ
ムバックアップ]をク
リックします。



5 [RAIDフォルダから
外部デバイス]を選択
します。



6 バックアップを取りたい[ソース]フォルダと
バックアップ先となる[ターゲット]フォルダを選択し、
[次へ]をクリックします。



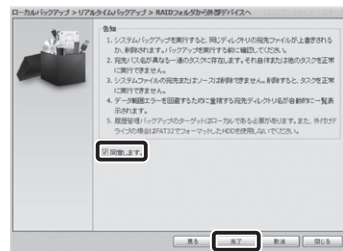
7 タスク名と関連する設定を入力し、[次]をクリック
します。



以下は各項目の説明です。

項目	説明
タスク名	タスク名を入力します。長さは4~12文字の範囲に制限されます。
同期タイプ	同期 バックアップ元とバックアップ先のデータを一致させます。バックアップ元でファイルが削除されると、バックアップ先のファイルも削除されます。 増分 バックアップ元で追加されたファイルが、バックアップ先に追加されます。バックアップ元で削除されたファイルはバックアップ先では削除されません。
シンボリックリンクのバックアップ	ソースに含まれるシンボリックリンクのバックアップ有無を選択します。
フィルター	フィルターを設定することで、バックアップするファイルを指定することができます。 ●ファイルサイズ 指定したサイズのファイルのみがバックアップされます。 ●ファイルタイプ包含 指定した形式のファイルのみがバックアップされます。 ●除外するファイルタイプ 指定した形式のファイルをバックアップしません。 ●該当するファイル形式は以下の通りです。 Document: doc, xls, pdf, docx,.xlsx, txt, ppt, pptx, html, htm Picture: jpg, bmp, tif, png, pbm, tga, xar, xbm Video: avi, mpg, mp4, mkv, flv, rm, ram Music: mp3, wav, wma, acc, dss, msv, dvf, m4p, 3gp, amr, awb Other: 定義したい拡張子を入力します。

8 注を読み、[同意します。]ボックスにチェックを入れて
[完了]をクリックします。



9 作成したバックアップタスク一覧が表示されます。
※「リアルタイムバックアップ」は、[停止]ボタンを押すまで、
タスクステータスに[処理]と表示されます。



2 スケジュールバックアップ

1 管理画面のバックアップメニューより
[バックアップタスク]をクリックします。



2 バックアップタスク機能一覧より、[追加]を選択します。



3 データバックアップウィザードが表示されたら、
[ローカルバックアップ]をクリックします。



4 ローカルバックアップ一覧より
[スケジュールバックアップ]をクリックします。



5 [RAIDフォルダから外部デバイス]を選択します。



6 バックアップを取りたい[ソース]フォルダと
バックアップ先となる[ターゲット]フォルダを選択し、
[次へ]をクリックします。



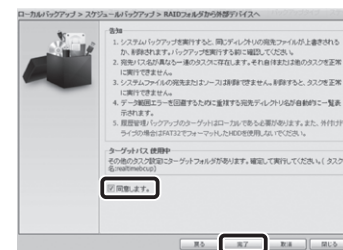
7 タスク名と関連する設定を入力し、[次]をクリック
します。



以下は各項目の説明です。

項目	説明
タスク名	タスク名を入力します。長さは4~12文字の範囲に制限されます。
サブフォルダの作成	サブフォルダの作成を選択した場合、フォルダ名としてタスク名を使用すると、その下にバックアップが作成されます。または、宛先としてバックアップを同じレベルにコピーします。
同期タイプ	同期 バックアップ元とバックアップ先を完全に一致させます。ファイルがバックアップ元で削除または追加されると、そのファイルがバックアップ先で削除または追加されます。増分 バックアップ元とバックアップ先を一致させ、古いファイルをすべて維持します。ファイルがバックアップ元で追加されたらバックアップ先でもそのファイルを追加します。ただし、ファイルがバックアップ元で削除されてもバックアップ先ではそのファイルは削除しません。 履歴 TimeMachineやスナップショットのように、ある時点のバックアップを参照することができます。 ※ローカルバックアップのスケジュールバックアップのみの機能です。
バージョン	履歴バックアップの履歴管理数を1~100まで指定できます。
ログ場所	タスクログが保存されるドロップダウンリストから選択します。
スケジュールの有効化	クリックして有効にします。チェックが入っていない場合、関連するタスク一覧でタスクを選択し「開始」をクリックしない限りタスクは開始しません。
時間	バックアップを開始する時間を指定します。
スケジュール	毎日、毎週、または毎月を選択できます。

8 注を読み、[同意します。]ボックスにチェックを入れて
[完了]をクリックします。



9 作成したバックアップタスク一覧が表示されます。



PDF版ユーザーズマニュアルについて

本製品の設定ユーティリティの使用方法など、本製品のより詳細な情報は、エレコム・ホームページからPDF版ユーザーズマニュアルをダウンロードしてご使用ください。

<http://www.elecom.co.jp>